

カリキュラム

コースコード : 25-138

タイトル	心理的安全性の高い組織づくり【名古屋】			
サブタイトル	思ったことが言える、行動が変わる、成果が広がる			
研修のねらい	<p>変化の激しい環境の中で多様な社員が働く職場では、立場や経験、価値観の違いから、「わからないと言えない」「悪い情報を隠す」「批判をためらう」「新しいアイデアを思いついても言えない」といった状況が発生し、生産性と成果に悪影響を与えることがあります。</p> <p>この研修では、これらの課題の一因である「心理的に不安な状態」を理解し、まずは自分自身の不安への対処法を習得します。そして、部下が安心して主体的に動ける「場」や「仕組み」を具体的に学びます。これらのスキルを身につけることで、部下の主体性を高め、働き甲斐のある職場環境を作り出し、その結果として、高い生産性と成果を実現するチームを構築することを目指します。</p>			
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> 心理的安全性がこれからの職場に欠かせない概念であることを理解します。 自分と部下を心理的に安全な状態に導くための心構えや、部下への接し方が学べます。 自社にとって望ましい職場やチームの姿を考え、そこに至るための管理者としての行動計画を作成します。 			
対象者	経営幹部、管理者 ・部下の積極性をもっと引き出したい方 ・成果の出せる組織やチームを目指す方 ・社員が働きやすい、活気のある職場を作りたい方	定員	24名	
		研修期間/時間数	2025年11月11日(火)～11月12日(水)	
			2日	14時間
		会場	名古屋国際センター 5階 第1会議室	
受講料	22,000円			
科目構成				
日付	時間	科目	内容	講師
11/11 (火)	9:50～10:00	開講式・オリエンテーション		溝井 & パートナー経営コンサルティング事務所 代表 溝井 伸彰
	10:00～12:30	心理的安全性とは	心理的安全性とは何かを理解し、職場で心理的安全性を高めるための考え方を学びます。 ・心理的安全性の不足が引き起こす4つの不安とその症状 ・心理的安全性についての誤解 ・心理的安全性のベースを作る準備 ・事例研究 「管理職が不安を感じるときに心理的安全性を低くしない為の方法とは」	
	13:30～18:00	心理的安全性を実現するリーダーの心構え	心理的安全性を実現するためのリーダーの心構えと、それを実現するための心理的マネジメントについて学びます。 ・心理的安全性を実現するリーダーシップの基本とは ・心理的安全性を高めるために必須の心理的マネジメント ・心理的マネジメントのためのセルフヘルプ～ABCDE理論～ ・自己効力感(部下の自信)を高める方法	
11/12 (水)	9:30～12:30 13:30～15:30	心理的安全性を実現するコミュニケーション(演習)	部下から話を聴くこと、心理的安全性を守りながら言いにくいことを部下に伝える手法を演習を通して学びます。 ・カウンセリングマインドの6条件 ・目標設定の方法(チョイスポイント演習) ・部下指導の重要なスキル(叱り方、伝え方) ・言いにくい事を伝える「共感コミュニケーション」という方法	
	15:30～17:30	心理的安全性を高めて成果を上げるために	学んだ内容を職場に戻って取り組むために、実践計画の策定に取り組みます。 ・チェックリストによる自己の言動の傾向考察 ・心理的安全性を高めて組織の成果を上げるための実践計画の策定	
	17:30～17:40	閉講式		
講師氏名		略歴		
溝井 伸彰 (みぞい のぶあき) 溝井 & パートナー経営コンサルティング事務所 代表		明治大学政治経済学部卒業後、(株)国連社、(株)ODS、(株)ミツウロコを経て、(株)ティビーシーでコンサルティング事業部長就任。ベンチャー支援のため専門家を組織しベンチャー企業、中小企業に対するコンサルテーションを実施。その後、独立。起業家の育成、創業支援及び経営コンサルティングを行う。コンサルティング実績は、試作業、広告業、美容業、美容ディーラー業、専門商社、整体業、樹脂製品問屋業等多岐にわたる。中小企業基盤整備機構などでアドバイザーを務めるなど、各方面で活躍中。中小企業診断士。著書に『となりの「美容院」が儲かっている本当の理由—誰でも今日からやれる5つのアクション』(ぱる出版)、『なぜか上手くいく社長の、「失敗しない」しくみ—大振りで見ると勝ちより負けをなくす経営 困難突破マニュアル』(ぱる出版)、『小さな会社の「移転・引越し」マニュアル—スリムな組織に合ったオフィス環境へ』[共著](ぱる出版)。		